

天然色素分子から代謝過程、半人工的色素分子開発まで

昨年からの COVID-19 の猛威により、未だ収束の兆しは見られず、未曾有の危機の中、これまでの日常生活は一変し、これまでの常識は通用せず、常に変化と対応が求められる時代へと激動している昨今、皆様におかれましても、研究の進め方もこれまでとは大きく異なってしまう、創意工夫や新しい取り組みに尽力されておられるかと思います。そんな中、昨年、開催された新学術領域「革新的光・物質変換」第一回若手交流オンラインセミナーに幹事の一人として参加させていただきました。そのご縁で、今回、執筆させていただく機会をいただきました。・・・